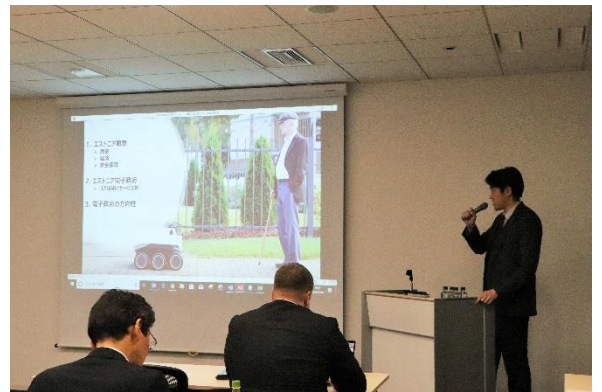


北欧 ICT セミナー エストニア ICT 産業勉強会 報告

平成 31 年 2 月 4 日（月）16：00-17：30、JISA 会議室にて、北欧 ICT セミナー エストニア ICT 産業勉強会が開催された。グローバルビジネス拡大委員会にて企画されている 2019 年 3 月 3 日-9 日のエストニア・フィンランド ICT 視察ミッションを受け、本勉強会が企画された。参加者は約 35 名。

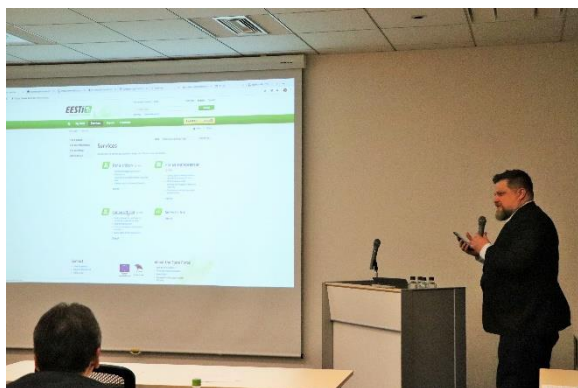
開会挨拶としてグローバルビジネス部会 部会長 大須賀 正之氏が冒頭に挨拶をした。次にエストニア ICT 産業勉強会として講演があった。

講師を務めたのはエストニアの電子政府を支える情報連携基盤「X-Road」を世界ではじめて民間用基盤として提供している Planetway Corporation の日本法人である Planetway Japan 株式会社の執行役員 CRO 事業推進本部 事業各部 部長 ラウル・アリキヴィ氏と事業推進本部 事業開発部 アシスタントマネージャー 守田 健太郎氏の 2 名。



守田氏よりエストニアの概要及び電子政府になった経緯や現状、電子政府による行政サービスをご紹介いただいた。

ラウル氏からは、実際にエストニアの国民 ID カードを使用し、オンラインでどのような行政サービスが使えるのかというデモを行っていただいた。ラウル氏自身のこれまでの処方箋等の情報にオンラインでアクセスし、電子政府のサービスの一端を実際に見ることができた。



最後に質疑応答の時間には、エストニアのサイバーセキュリティ対策や、電子政府になったことによる政府側のメリット、日本とエストニアの人口の違いについて触れられた。関心の高さから、多くの質問が寄せられた。

（會木）